

長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	075 -	事業名	子育てコンシェルジュ設置事業(利用者支援事業)		担当部課	子ども部子ども未来課			
基本情報	第5次総合計画・基本方針	✓ 人がいきいきとつながるまち	会計区分	一般会計					
	まちづくり行程表・フラッグ	✓ 「あんしん」～助けがなかったら生きていけない人は全力で守る～	予算区分(款 - 項 - 目)						
	第6次総合計画・基本目標	✓ 子どもが元気に育つまち	3-2-5 保育園費						
	法定受託事務の有無	-							
	その他(関係計画、要綱等)	✓	子ども子育て支援法、子ども・子育て支援事業計画						
	事業開始の背景、経緯等	切れ目のない子育て支援の充実に向け、子ども及びその保護者等、または妊娠している方が教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう、情報収集と提供を行い、必要に応じて相談・助言等を行うとともに、関係機関との連絡調整等を実施し、支援を行う。							
事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 子育て支援課窓口利用者支援専門員(子育てコンシェルジュ)を配置し、保育施設や子育てに関するサービスの利用などの情報提供、相談業務を行います。							
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 子どもとその保護者などの子育て世代							
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 教育・保育施設や子育て支援事業を円滑に利用できるようにする。							
	事業を構成する事務事業(B票)	① 子育てコンシェルジュ設置事業	拡充	④					
	②			⑤					
	③			⑥					
コスト推移	項目	単位	区分	27年度(2015)	28年度(2016)	29年度(2017)	30年度(2018)	元年度(2019)	
	事業費(A)	千円	予算	-	1,900	2,224	2,276	2,276	
			決算	-	1,471	2,224	2,268		
	人件費(B)	千円	決算	-					
総コスト(A)+(B)	千円	決算	-	1,471	2,224	2,268			
成果推移	成果指標	単位	区分	27年度(2015)	28年度(2016)	29年度(2017)	30年度(2018)	元年度(2019)	
	A のべ相談受付件数	件	目標	-	80	120	600	600	
			実績	-	70	622	615		
	B		目標						
			実績						
	C		目標						
実績									
【指標の説明】(指標の設定根拠、数値目標の設定根拠など)									
A 子育てコンシェルジュ1人による対応のため、平成31年度の目標は平成30年度と同様とし、月50人×12月と設定した。									
B									
C									
環境変化	他市町での取組状況や事業を取り巻く環境変化	(他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 子ども・子育て支援交付金を活用した事業 愛知県内の実施市町: 瀬戸市、津島市、刈谷市、安城市、犬山市、大府市、高浜市、岩倉市							
評価	目標達成状況	(成果指標等の目標に対する達成状況や進捗状況など)							
	過去5年間の振り返り	(過去5年間の事業の進捗状況、改善状況などの振り返り) 平成28年8月から事業を開始し、幼児教室や母子手帳の交付時など、アウトリーチも実施することにより、子育てコンシェルジュを指名した相談も増えており、事業が認知されていると感じる。							
	事務事業全体を見た課題	(構成している事務事業それぞれの評価を踏まえ、全体的な課題を整理) 認可外保育施設など、市内にある市の認可ではない保育施設について、市として施設の情報をあまり把握していないため、子育て世代に保育状況などが説明できるよう情報共有を図りたい。							
今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 保育園に入所できなかった子どもの状況把握や認可外保育施設等の保育施設に関する保護者への情報提供等のフォローについて、今後充実を図る。また、案内する認可外保育施設等の情報について、事業者と協力して施設の状況確認を行い保護者の希望にあうよう案内していきたい。							
	中長期の目標	(いっごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 保育需要の増加により、認可保育園のみではなく、地域型保育事業や認可外保育事業など様々な保育の受け皿が増えているため、より保護者の希望に合う施設を案内できるよう、地域の施設との連携を高めていく。							

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	・令和元年度からは、第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえて、事業を進めてください。
------	-------------------------	--

長久手市行政評価票（B票：事務事業評価票）

事業(A票)名	子育てコンシェルジュ設置事業(利用者支援事業)		担当部課	子ども部子ども未来課	決算書ページ	—
事務事業名	①	子育てコンシェルジュ設置事業	予算区分	3-2-5 保育園費		
事務事業の期間	事務事業開始年度	平成28年度	終了(予定)年度			

1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか) 子育て支援課窓口を利用者支援相談員(子育てコンシェルジュ)を設置し、子育て中もしくはこれから子育てを考えている方の相談に応じます。
意図	(対象をどのような状態にしたいか) 保育を中心とした施設や子育て支援サービスの利用に関する相談を受け付け、ニーズとサービスを結びつけていきます。

2. コスト推移

項目	単位	区分	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	元年度 (2019)
事業費	千円	予算	—	1,900	2,224	2,276	2,276
		決算	—	1,471	2,224	2,268	
<備考：事業費の主な内訳(30年度(2018))>							
(1)		一般事務嘱託員報酬				2,268	千円
(2)							千円
(3)							千円

3. 活動推移

活動指標	単位	区分	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	元年度 (2019)
のべ相談受付件数	件	見込	—	80	120	600	600
		実績	—	70	622	615	
		見込					
		実績					
<備考：活動の概要(30年度(2018))>							
平成30年度相談者数 市役所窓口 170人 保育園、保健センター等 157人 電話等 288人							

4. 事務事業を取り巻く環境変化

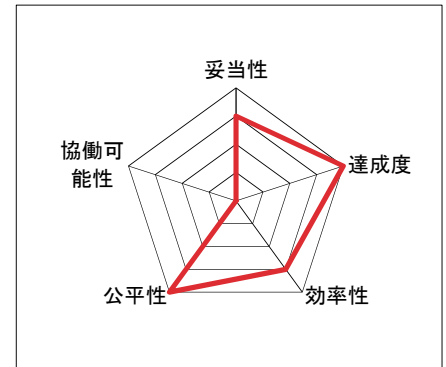
(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 教育・保育の無償化が平成31年10月から開始されるため、本市の保育に関する入園案内の変更点に関する検討が必要となる。
--

5. 前年度からの改善状況

(1) 財政状況
(前年度【予算額】) (今年度【予算額】) (増減額)
2,276 千円 2,276 千円 0 千円
(2) 前年度の評価状況《参考》
・前年度【今後の方向性】 拡充
・前年度【コメント】 保育園に入所できなかった子どもの保護者等への情報提供などのアフターフォロー業務や、子どもを持つ保護者の相談に応じるため、アウトリーチでの相談支援の充実を図りたい。
(3) 改善状況
(何をどのような状態に改善したのか) 母子手帳の一斉配布や保育園の園庭開放、児童館の幼児教室など幼児とその保護者が集まる場所に子育てコンシェルジュが参加し、保育に関する質問等に対応できる回数を増やした。

6. 評価

項目	評価
妥当性	3
達成度	4
効率性	3
公平性	4
協働可能性	—



【協働可能性について】

(1) 市民参加の延べ人数(人)				
区分	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	元年度 (2019)
見込				
実績				
(2) 協働の状況(30年度(2018)) (協働で取り組んだこと、評価できない理由など)				

【活動エピソード】

(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 平成30年度より児童館の幼児教室へも出向き、保育施設以外での相談支援の場を新たに設けました。
--

【改善ポイント】

(改善が必要なこと、改善の方法など) 子育て支援課の窓口が基本的な相談場所であり、一般的な質問等による窓口対応が多くなり、保育所に入所できなかった者へのアフターフォローの実施がしっかりとできていない。

7. 今後の方向性

拡充